

ガバナー月信

表紙の題字は牧内操研修リーダー

佐藤 誠大宮南会長

第3グループ

中川高志大宮会長

靄島一弘大宮シティ会長

斎藤博一ガバナー補佐

泉 史明大宮中央会長

田中徳尚ガバナー

井上博明さいたま榊会長

他に 大橋令子大宮南東会長

新世代 白間

第3グループは、「大宮」の子供と孫を中心に、「さいたま榊」を加えた6クラブからなります。11月7日には、家族も加えたグループ全体が結集して、地元「アルディージャ」を応援観戦します。サッカーも、ロータリーも、「浦和に負けるな」なのです。子供たちはレッスンのファンが多いんです。今年、「大宮南」が35周年、「大宮シティ」が15周年。こちらも宜しくお祝いします。写真には登場しませんが、紅点で「大宮南東」の大橋令子会長もいます。増強目標は28名！以上、「第2グループ」の次に品の良い「第3グループ」でした。（斎藤博一）

2012.9
第3号

世界の仲間と、平和祈願の富士登山



●プロフィール/マウンソーピーウィン

米山奨学生、ミャンマー出身。来日してから5年目で、現在、日本工業大学の情報工科学部 4 年生です。専攻はソフトウェアデザインでコンピュータプログラミングなどを勉強。大学終わった後、大学院に進学するつもりです。米山奨学生になってから2年目になり、川口ロータリークラブでお世話になっております。米山のおかげで、いろいろな素晴らしい方々と出会えてとても光栄だと思っています。これからも、ロータリー米山のことを忘れず、母国と日本の架け橋になれるように成長して行きたいと思っています。



ご来光を背に万歳をする吉田パスト

●7月29日と30日に、吉田PDGを団長に、地区の有志米山学生、学友と青少年交換留学生、ロータリアンやロータリーアクター等と共に、総勢35人で富士登山しました。毎年行っています。今年が一番人数が多いそうです。米山学生がたくさん参加したからです。私は去年も行きましたが、今年も皆さんと一緒に登りたくて再チャレンジしました。35人の中に、日本人をはじめ中国、韓国、ミャンマー、台湾、スイスの人たちがいました。

●当日、到着した富士山5合目にはたくさんの人で溢れていました。5合目から登山をスタートし、全員で山頂を目指しました。登り出しは好調で、雨も降らず天候に恵まれました。まだまだ体力が余裕ですが、20分くらいおきに少し水分補給をするようにガイドさんに言われました。あつという間に7合目を通過。割とこまでは楽でした。段々涼しくなってきた、気持ちよくなりましたが、皆の疲れが顔に現れてきました。泊まる8合目の山小屋に着くまであと少しです。

●とうとう8合目の山小屋に到着し、夜ごはんのカレーライスを食べて休みました。夜11時にまた登山がスタート

し、頂上に向けて少しずつ進みました。寒さがどんどんひどくなり、風が強くなりました。しかしこの寒さに負けず、私たちは休憩とりながら登り続けました。その結果、皆が無事で山頂に到着。頂上は寒かったですが、とても素晴らしい御来光が見えました。一生忘れたい私たちに思い出したいと思います。御来光が見えたあと記念撮影などをし、下山をはじめました。下山は登山より厳しいと思いますが、皆が強い心で頑張りました。「5合目はまだまだかな」という思いもありましたが、皆が無事に5合目に到着することができ、とても感動しました。

●今年はたくさんの仲間と富士登山した上、米山学生が全員で頂上まで登れたことがとても珍しいことだと思えます。米山学生の皆さんも貴重な経験が出来たと思います。でも、また登りますか？と聞きましたが、皆は「もう満足です」と答えました。私も去年はそう言いましたが、今年は皆と登ることが楽しみになり、また登りました。来年もまた皆と一緒に登って、御来光が見えることを祈っています。



新世代は未来への奉仕です。

R12770地区ガバナー

田中 徳尚



田中作次R1会長が掲げられた今年度のテーマは「奉仕を通じて平和を」であり、奉仕とは生き方であると話されています。

そして、平和とは争いが無い事ではなく、人々が穏やかに生活できる状態であると仰っております。今日の平和をすぐに実現する事は困難かもしれませんが、いつか平和を実現しようという思いが人々の中にあつてこそ平和が実現するのです。

新世代とは96年度にルイス・ピセンテ・ジアイ元R1会長が初めて使われた言

葉であり、第5の奉仕部門として2010年に新設された最も新しい奉仕部門です。

その対象は、

- インターアクト(12～18歳、
- ローターアクト(18～30歳、
- ライラ(14～30歳、
- ロータリー青少年交換(15～19歳)と、広く及びます。

新世代部門はいわば未来への奉仕です。この新世代プログラムを通じて、私たちは指導力を身に付けるだけではなく、自分を理解して欲すれば相手を

尊重することが大切だという「ミニケーション能力を得ることができるよう」。

今年の新世代は、各委員会との連携を深めるようをお願いしております。そして、彼らの中から未来のロータリアンが生まれてくることを希望しております。

最後のお知らせですが、各クラブはクラブ単位で学友会を作っていたいただき、引き続き「コンタクト」を取って頂く事を希望しております。

「奉仕を通じて平和を」

新世代月間に因んで

新世代部門委員長

鈴木 眞
(浦和RC)



本年度、新世代部門の活動テーマは「新世代の若者と共に汗をかき、多くの感動体験をしよう」といたしました。

田中徳尚ガバナーの強い要請で、東日本大震災で甚大な被害を被った現地の若い人達と奉仕活動や交流を行い、少しでも復興支援をしながら若い人達を元気づけたい、との思いで新世代部門一体となり、第2520地区と合同開催に向けて準備しております。その一環として新世代部門震災支援チャリティバザーを行うため、現在、ガバナー補佐会

議や各グループ会長、幹事会にお伺いし、ご理解と協力要請をしている所です。どうか、皆様の格別のご理解とご協力を重ねてお願いいたします。

又、本年度は、当部門は「新世代育成・インターアクト委員会」「ローターアクト委員会」「RYLA委員会」「青少年交換委員会」の4委員会の構成となっております。それぞれの活動方針につきまして各委員長より報告させていただきますので、宜しくお願い致します。

■新世代部門の活動テーマ

新世代の若者と共に汗をかき、多くの感動体験をしよう！

若き力を結集して



新世代育成・インターアクト委員長

海田 英彦
(浦和東RC)



インターアクト
(青少年のための奉仕
クラブ・12～18歳)

現在地区内では約20のインターアクトクラブが活動しています。去る8月19日には嵐山国立立女性会館にて第25回年次大会が開かれ平和・格差社会などについて活発な議論が行われました。この研修を今年度の奉仕活動に活かしてくれるものと感じました。

今年度当委員会は左記の通り、従来より毎年実施していた③、④の事業、そして募金活動を復興支援(②)へと目的を絞り実施をして参りたいと思えます。

また、青少年交換学生、ローターアクト、ライラアンと合同でバザーを実施予定です。新世代の奉仕活動に際しロータリアンの皆様のご理解ご協力を宜しくお願い申し上げます。

①東日本復興支援バザー(新世代部門合同) 11月10、11日

於：さいたま新都心けやき広場

②東日本復興支援募金 11月14日(県民の日)

午前10時～12時30分にJR川口・浦和・さいたま新都心・大宮駅

地区内インターアクトによる合同奉仕。ロータリアンの皆様のご参加・ご協力をお願い申し上げます。

③第3750地区インターアクト訪問団来日・2013年1月5日～10日

ホームステイの受け入れ等ご協力を

お願い致します。

④当地区インターアクト訪問(第3750地区)研修

2013年3月23日～28日
(50名募集予定)



ローターアクトとともに活動し、汗をながし、感動体験をしよう！



ローターアクト委員長
星野 晃輝
(浦和RC)

●ローターアクトは18歳から30歳までのRの新世代プログラムの一つであります。現在、当地区では8クラブ、60名が各提唱ロータリークラブの指導のもと、チャリティバザーの開催や乳児院や児童養護施設の清掃活動などの活動をしています。

●当委員会は、地区ローターアクトとともに、会員増強や拡大のお手伝いをしていきます。また、会員増強のためのイベントも企画しています。

来年に向けては、国際交流も計画しておりますので、あなたの身近にいるインターアクトの卒業生、ROTEX、元ライフリアン、米山記念奨学生、財団奨学生やそして何よりも皆様方の子女を是非ともご紹介下さい。みな、ロータリー家族です。入会できるローターア



浦和RAC、浦和実業学園高等学校IACと浦和RCの乳児院清掃活動



ローターアクト
(青年男女のための奉仕クラブ・18～30歳)

語りましょう。また、来年の1月にはローターアクト年次大会も開催する予定です。多くのロータリアンのご参加をお待ちしております。

●禅の言葉に「雨洗風磨(うせんふうま)があります。素材がなんであつても色々な出来事や年月によつて磨かれるという意で、アクターが様々な体験を通して磨かれるのをロータリアンも期待して見守って下さい。



8月4日 アクト地区代表訪問

雨洗風磨

う せん ふう ま

RYLA ロータリー青少年指導者 養成プログラム 活動の目標



(青少年指導者養成プログラム・14～30歳)



RYLA委員長
遊馬 久治
(大宮北東RC)

・14歳～30歳までの若者を対象
・ロータリーが青少年を尊重し、かつ青少年に関心を抱いていることを明らかにする。
・責任ある有能な青少年リーダーとなる方法を身に付けるよう、将来の指導者に対して効果的な研修を与える。
・奉仕、高い道徳的基準、平和といったロータリーの価値観を学ぶ機会を提供します。

・青少年による青少年への絶えざる、力強い指導を奨励すること。
・青少年リーダーとして地域社会に尽くしている多数の青少年を公に表彰すること。



今年度のRYLA研修

・本当にやりたいことを発見できるような研修内容を検討する。

・また、多くのロータリアンの参加が得られ、RYLAの活性化に結びつくような企画とします。

・新世代各委員会との連携及び協力体制をとり、それぞれの活動を活性化、効果的な運用をめざします。

・RYLAの成果のフィードバックを集め、RYLA元参加者(学友)との関係も維持し、今後のRYLA活動の充実を図る。アンケートの実施→活用→再度RYLAに参加要請

・2520地区(宮城、岩手)に趣旨と計画を説明し、2770地区と合同での開催を提案したところ快諾を頂き現在、日程、内容、参加人数、年齢等の調整に入っているところです。



RYLA研修予定

●1回目 事前研修
研修内容 ロータリーについて

講師 パストガバナー

●2回目 事前研修
研修内容 リーダーシップ、震災関係グループワーク活動

●本研修

日 時 平成25年4月以降
2泊3日

開催地 東北地方

研修内容 被災地視察、グループワークによる青少年リーダーの養成、復興支援ボランティア

●修了証授与式

日 時 平成25年5月

内容 修了証授与式

体験感想発表

世界の若者と 共に汗をかき 多くの感動体験を しよう！



青少年交換委員長
武淵雅英
(鴻巣RC)

●本年度の派遣学生は、アメリカ、ブラジル2名、フィンランド、ドイツ、韓国、スウェーデン、スイス、デンマーク各1名の計10名です。

7月30日のブラジル派遣生を始めとして、8月中旬までには全員が発表します。8月10日現在でもブラジル、スイス、フィンランド、デンマーク、アメリカ、ロリダに派遣された学生からフェイスブックに元気で楽しそうな様子がアップされています。彼らにとつてこの一年が充実した素晴らしい年になることを願わずにはいられません。

●来日学生は右記の国からブラジルが1名となり計9名です。すでに、アメリカ、ドイツ、デンマークからの学生が来日しています。来日学生の空港への到着時間は大体早朝が多いので、受入クラブ関係者の皆さん大変、苦労様でした。すでに汗をかき多くの感動体験をしています。



ロータリー青少年交換
(15～19歳)



6月14日、知事公邸において、埼玉県知事表敬訪問と埼玉親善大使委嘱状授与式

たよつです。

9月8日に行われる、来日学生に対してのオリエンテーションで会つのが楽しみです。委員会としてはこのオリエンテーションにより、1年間の日本での生活のルールを説明し、彼らに十分な理解をしてもらいます。それにより、多くのトラブルは未然に防ぐことができると思います。

●次年度派遣学生の募集が始まり、8月7日締め切りの応募者は20名です。次年度の派遣学生は12名を予定しています。8月25日の第一次試験と9月1日の第二次試験により、残念ながら派遣できない生徒を選ぶ事になります。

合格した生徒は10月より8回のオリエンテーションを行い、留学に対する必要な知識や語学を学びます。私は彼らが来年の今頃に立派な派遣生として旅立つ事を夢みます。

津田パストガバナー令夫人 津田仁美さま

インタビュー 吉田 英一
(鳩ヶ谷RC)

1問1答
シリーズ③

今号の「シリーズ・問答」は新世代月間にちなんだ、インタースタクトの本の著者の登場です。津田パストガバナーの奥様、仁美さんは、来日した韓国の学生達との文通を二冊の本にまとめられました。

じつは私も、昨年、韓国の高校生の女の子を2人お預かりしました。たった3日間でしたが、子供たちも家内も、別れ際には泣いて泣いて……。その後、私の家でもメールで彼女達とやり取りをしています。そういう心と心の交流、人に伝えるのが難しいインタースタクトの感動を、本書は珠玉の言葉で綴っています。

タイトルは『永遠の出会いに』。私たちがぜひ一度は読んでおきたい良著です。
(地区事務所で千五百円で販売しています)



文通がこれほど長く続くとは？

お礼の電話や、手紙をいただき、私が日本滞在の写真を送って、そこで終わっても不思議ではありませんでした。彼たちには受験生としての厳しい道が待っていたのですから。でも、どの子もよく便りを送ってくれました。驚くことにすべて手書きのものでした。長く続いたのは、彼らの手紙に対して、私が心をこめ、時間をかけて返事を書いたことかもしれません。往復書簡が八十通近くになり一冊の本になりました。

手紙だからできた事がありますか？

日本滞在中に伝えきれなかった彼らの思いを、自国のことばで実にいろいろなことを語ってくれました。多感な青年たちの素直な思いは、やはり手紙だから伝えられた、と思います。表現力の豊かさに驚かされることもたびたびありました。

多感な青年の

素直な思い

日本と韓国の子供達の違いは？

他の国の子どもに比べて、とても礼儀正しいことでした。もちろん、充分に教育されて、注意もたくさん受けて来日するのですが、帰国の前夜の礼を盡したあいさつは今も心に残ります。滞在の短い日数の中で、私は一生分の「お母さんありがとう」ということををいただいたと思うっています。年上の人を敬うという、いま日本で失われつつある精神をみせていただきました。韓国を訪問した日本の学生たちは、どんな印象を残して帰国するのかな、いつも思っています。

一生分の「お母さんありがとう」を

異国の子供達をお預かりするのを躊躇している人に、アドバイスは？

日本には「案ずるよりも生むが易い」ということばがありますが、あれこれ思い煩っているより、ともかく体験してみてください。平穩にくり返す日常の中に、五日間だけ未知

なることへの挑戦をしてみてください。私は孫のような子どもたちと過ごした日々が、とてもたのしい思い出となっています。ご家族の中に成人前のお子さんがいらっしゃるお宅では、お子さんたちのためにもお勧めいたします。

五日間だけ未知なることへの挑戦を

一番悪い出来事は何でした？

たくさんありますが、彼らが帰国してからの方がより多くの思い出を作ることができました。私が韓国を訪れたとき、すべての子が会いに来てくれたこと、お宅に招かれたこと、夏休みに再び日本に来ていただいたり、就職前にスーツ姿で日本に来てしっかりとあいさつをされたりしたことでしょつが。

ホームステイに「一番必要なものは？」

お客さま、という感覚ではなく、家族のように接してあげることでしょうね。滞在中は朝早くから出かけてゆきます。夕方戻ったとき、お母さんのやさしい笑顔に心が慰められるようです。家族のように愛してあげることだと思います。

家族のように愛してあげる

死語になりつつある「文通」。エッセイストとしてどう思いますか？

自らがペンを持ち相手に自分の思いを綴るのが「手紙を書く」という行為だと私は思います。いまそのようなことをする人は本当に少なくなり、日本の大切な文化、人の厚い心が失われていくような気がしてなりません。機械で打たれた文字に心が無いとはいいませんが、手書きの封書の重さを感じる愛を私は失いたくないと思います。電話は記憶の中から消えるもの。手紙は残ります。残された文字の中にその日に立ち返ることになるのです。

手書きの封書の重さに愛が

ガバナー夫人として苦労した事は？

苦労はありません。主人の一生懸命な姿を見られて良かったと思います。ただ健康でしっかり任務が遂行できるように、私のできる協力はしたつもりです。

ガバナー夫人の二年は、長かった？

あつという間でした。でもその短い時間に両手にあまる程の、お金で買えない財産を得ることができました。大きいお役をさせていたいただきましたこと感謝いたしております。

両手にあまる程の、

お金で買えない財産を

座右の銘はございますか？

『大変なことは楽しみながらやっ
てゆこう』『落ち込んだら、心
の中のネジを巻き戻そう』

この二つを心の柱として生きてきたような気がします。

最後に津田パストより奥様に。



夫婦には家族の役割があります。若いときから独立し、忙しく走り続けた私には、子どもや孫の教育に配慮する余裕がありませんでした。

妻は家庭にあり、いつも優しく見守り家族からは大きな信頼を得て今日を迎えております。お陰で二人の子ども、孫、曾孫と十三名の家族は正月、

お盆など全員揃い、いい時間を過ごしています。

また、我家ではGSEメンバー、青少年交換学生、インタースタクトの学生などのお世話をさせていただきましたが、いつも親身になって向き合っているらしく、何年も経過した今も、手紙や電話で絆を深めているようです。心はことばを越えて通じるものだと思っています。

家族と、そして海外の若い人たちのためにも、元気で今の生き方を続けてほしいものです。



7/12 春日部西ロータリークラブ

7月12日田中徳尚ガバナー、真野多加史ガバナー補佐をお迎えして公式訪問例会をフラルーガーデン春日部にて開催致しました。

例会前の懇談会では会長・幹事・次年度会長を交え、会員増強などについてご指導頂き、大変感謝致します。

例会ではRーの方針を展開するにあたり有意義な卓話を拝聴させて頂きました。クラブ協議会では、各委員長の年度計画方針発表でいろいろな疑問や疑義に対しても的確なご指導とご助言を賜りました。

また、真野多加史ガバナー補佐の講評を頂きクラブ会員共にこの一日が春日部西クラブ発展に大きく繋がる日であると確信しました。



7/14 川口モーニングロータリークラブ

田中ガバナー、高野第11グループガバナー補佐をお迎えし、例会に先立ち早朝7時ガバナー、ガバナー補佐、出席の上、会長、幹事、副幹事、会長エレクトとの懇談会をさせて頂きました。

8時例会開始。新会員2名の入会式がガバナーにより挙行された事、新会員とクラブにとって大変に喜ばしい事でありました。卓話において、田中作次Rー会長を支える熱い思いを話され、本年度地区活動方針「ロータリーで新しい出会いを」の中で、地区セミナー、他クラブとの合同例会、メークアップ、ロータリーカードの活用、広報によるPR等のお話の中において、奉仕・親睦の精神性を感しました。

クラブ協議会においては各委員会に対して具体的にアドバイスの的確なご指導を頂きました。活動の中に反映させていきます。

ガバナーからは、地区役員5名、李学友会長、長期に亘るアイメイトへの奉仕等を評価していただきました。11時30分例会終了。大変に充実した意義ある例会を行うことができました。

田中ガバナー、高野ガバナー補佐には、早朝からご訪問いただき長時間に亘る心温まるご指導を賜りましたこと心から厚く感謝申し上げます。



7/17 浦和西ロータリークラブ



今年度始まって3回目の例会と、早い時期にガバナー田中徳尚様、第2グループガバナー補佐渡邊和良様をお迎えして、公式訪問を実施致しました。

例会に先立つて行われた懇談会ではクラブの現状、中長期に渡ってのクラブ運営について様々なご指導と助言を頂きました。また例会ではプロジェクトを使い約40分間の卓話を拝聴させて頂き、ロータリーの現状と活動の重点項目について解りやすく御説明頂きました。

クラブ協議会では、各部門委員の事業方針、活動方針等の発表を熱心に聞かれ、各部門ごとにかバナーより講評を頂きました。最後に渡邊ガバナー補佐より総括の講評を頂き、少人数ながら良いクラブ協議会になったと感謝しております。

田中ガバナー、渡邊ガバナー補佐には長時間にわたり御指導頂き大変有意義な日となりました。誠にありがとうございました。

7/18 川口むさし野ロータリークラブ

田中徳尚ガバナーが当クラブへ公式訪問をされました。溝上西二ガバナー補佐もお越し頂き、午前中会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクトとの懇談会を行いました。多角的な視点でまた、具体的な御指導を賜りありがとうございました。

午後は例会終了後、クラブ協議会で本年度の活動方針を各委員長より発表しました。全会員参加型の対話形式で、田中ガバナーより今後のクラブ運営に際しての戦略的アドバイスを頂きました。

特に、会員増強に向けての長期計画の立て方などを中心に、ご指導賜り、誠にありがとうございました。

今後ともご指導・鞭撻をお願い申し上げます。ご報告させて頂きます。



7/26 桶川ロータリークラブ

国際ロータリー第2770地区・第5グループのトップバッターとして私共のクラブに田中徳尚ガバナーをお迎えし公式訪問例会を開催いたしました。第一部では田中ガバナーより情熱溢れる卓話を頂きました。また、第一部のクラブ協議会に於いては、当クラブの事業計画に対し適確なアドバイスを戴くことが出来ました。

メンバーにとって大変有意義な例会になりましたこと心から感謝を申し上げましてご報告とさせて頂きます。



7/23 浦和南ロータリークラブ

公式訪問のスタートは10時50分、遠藤会長、小滝幹事、成海副会長、國光ガバナー補佐で、正面入り口にて田中ガバナーをお迎えした。

会長・幹事懇談会を経て、12時30分点鐘。この日晴れて入会した野並会員に、田中ガバナーより名譽あるバッジを付けて頂いた。田中ガバナーの質問形式の卓話に若干緊張感をほらみながらも、和気あいあい有意義な例会となった。

その後のクラブ協議会でも活発な発言、講評を頂き、8名会員増強へのろしが上がり、浦和南の会員の心に火がついた。

反省会を経て、3時30分に田中ガバナーをお見送りし、笑顔の終了となった。



7/24 浦和北東ロータリークラブ



田中徳尚ガバナーの早々の公式訪問を賜ることを会員一同楽しみにし、お迎えいたしました。

例会では、田中作次Rー会長年度としての心構えと活動計画を、わかりやすくご指導いただき、また、協議会では委員会ごとにも的確なご指導をいただき、ありがとうございました。

そして、懇親会では、田中ガバナーのお人柄で、会員とのコミュニケーションが図られ、とても意義ある楽しい時間を過ごさせていただきましたこと、感謝申し上げます。渡邊和良ガバナー補佐、佐々木地区副幹事、大変お世話になりました。

7/25 川口北ロータリークラブ

田中徳ガバナー、第12グループ溝上西二ガバナー補佐をお迎えし、例会に先立ちガバナーとの懇談会が行われました。和やかな雰囲気の中、当クラブの現状を踏まえ、今後の中長期計画である40周年に向けての具体的方策もご指導を頂きました。例会では田中ガバナーよりRーテーマ「地区運営方針について」ユーモアを交えながら大変分かりやすくご説明いただきました。また、例会のセミナーとして新会員の胸にガバナーよりバッジを付けて頂き、はなむけの言葉を頂きました。新会員にとって一生の思い出になったと思います。

田中ガバナー、溝上ガバナー補佐におかれましては、これから1年間お体に「ご愛い」いただきまして、活躍をお祈り致します。ありがとうございました。



ガバナーは行く!

The公式訪問・7月27日浦和ロータリークラブ編 (浦和ロイヤルパインズホテル)

10:40 ガバナー到着



村上副幹事と近藤副幹事が出迎に。好印象です

11:00 ガバナー面談



相川会長がお出迎え、國光ガバナー補佐等と。

11:00/取材班は、 例会場をウォッチング



この看板にも60年の歴史を感じます。木彫りです。



入るとすぐこの言葉が迎えます。その気になります。



マグネットシートを張替えて、例会数を毎回変える看板。工夫があつて優れてます。



副幹事の請川さん、事務局の土本さん、パソコンセット。

11:30 アチコチ感心、随所に格調が漂う浦和



メーキャップカードは天使の絵。芸術性が違います。



ビジターカードは、係が書いて持って来てくれます。サービスしっかりしています。



エレクトーンの生演奏の高塩さん。田中ガバナーのお父様にも可愛がられたとか。歴史の生き証人です。



昼食は和・洋・中3種から選べ。ゴージャス。メニューにカロリー表示があります。



これはチキンカツにポタージュとサラダ。ナイフフォークも付いてます。上流です。



珈琲も出ます。煙草も吸えます。嫌煙という時代の風に流されない。重厚です。



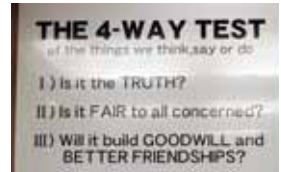
ニコニコには2千円がバンバン入ります。王道です。



卓上のRマーク。歯車が絵じゃなく立体、ぶ厚い! 天下の浦和。田舎者はいっちサブライズです。

12:30/例会開始

ガバナーを立てて拍手で迎えてくれます。おもてなしの心も完璧です。



4つのテストは英語です。さすが国際派です。



ガバナーの隣には新会員の田野さんと各務さん。公式訪問に入会をぶつける。さすがツボを押さえます。



席には高窪パストがあります。隣の籠島さんは、27年前、会長の時の幹事とか。ず〜と仲良しです。



こちらの席には岩淵パストもいます。2人のパストガバナーがいる。名門です。



相川会長の挨拶。「ロータリー言葉は、一般社会の言葉から見るとおかしい」とスピーチ。ロータリーに染まらない見識に喝采です。この後、お客様を壇上に上げ、何と副幹事の請川さんまでが挨拶。お客様を立てる立派な風土です。



ガバナーの卓話です。最低でも卓話に30分、リスボン紹介映像に5分。35分は取ってくださいね。



帰りに卓上花をお客様にプレゼント! これはクルクマという花。花言葉は「忍耐」。私にピッタリです。

13:45 クラブ協議会



会場も内容も立派でした。

7/26

久喜浦和ロータリークラブ

過密なスケジュールの中、御来訪頂きました田中ガバナー並びに梨本ガバナー補佐には心より感謝申し上げます。

三高サロンにて、午前11時から、会長、幹事、会長エレクトとの面談では、質問事項のホームページの開設や更新等を中心にクラブの運営、奉仕活動、増強等について、意見の交換が行われました。

また例会ではガバナーからRや地区の方針の説明を受け、ロータリークラブの活動内容について段々理解を深めることが出来ました。例会終了後のクラブ協議会では、各部門の委員長の発表について、適切な講評を頂きながらスムーズに終了する事ができました。

今回の公式訪問を受け、ガバナーのロータリークラブに対するやる気や熱意を肌で感じさせて頂き、我々も頑張らなければと気合の入る思いのする有意義な公式訪問例会でした。



7/31

大宮南ロータリークラブ



田中徳尚ガバナー、請川かおり地区副幹事をお迎えして、公式訪問例会を開催させて頂きました。

公式訪問にあわせて、米山功労者感謝状、ロータリー財団感謝状の授与式ならびに4名の新入会員の入会式を執り行うことができ、当クラブ新年度の順調なスタートをお見せする機会となったことは、大変よかったと思っております。



懇談会においては、Rテーマ、地区運営方針についてわかりやすく説明いただき、各委員会の本年度の糧となりました。

また、当クラブが35周年を迎えるにあたり、大変貴重な助言をいただくことができました。質疑応答においても、各委員が田中ガバナーに積極的に質問することができ、大変活気のある有意義な公式訪問になったと思います。

8/7

川口東ロータリークラブ

田中ガバナー並びに高野ガバナー補佐をお迎えし、川口東ロータリークラブ42回目の公式訪問を開催されました。

始めに会長、幹事、会長エレクトとの懇親会が行われました。且つ深い内容の充実した会議が行われました。例会卓話では熱がこもり10分以上オーバーしたガバナーのお話に、各委員が耳を傾けていました。

協議会でも各委員長の話に適切にアドバイスされ、最後の全体評価として「川口東ロータリークラブさんはすごい! 何故か」という例会の流れを粛々とこなしている。全体が「丸」となっているのがわかる。おつやられました。

いすれにいたしましてもこの暑さの中、長時間にわたりロータリーのリーダーとしてご指導して頂きありがとうございます。



これを機により素晴らしいクラブに、そして川口東ロータリークラブに入つてよかったと思えるようなクラブづくりをしていきたいと思います。

田中ガバナー並びに高野ガバナー補佐には心より感謝申し上げます。

8/9

さいたま中央ロータリークラブ



田中ガバナーの公式訪問が行われました。例会前のクラブ3役との約1時間の懇談で、さいたま中央ロータリークラブ50周年は、50周年がスタートになるといことが大切であり、その基礎は、会員増強がポイントであるとのアドバイスをいただきました。

例会で、スライドでの卓話をいただいた後、約2時間のクラブ協議会にて、各委員会に貴重な講評をいただきました。

退会会員調査

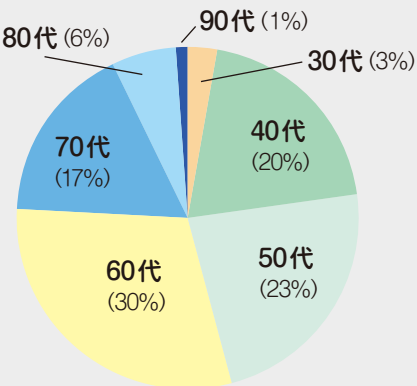
10年7月1日～12年6月30日

(提供・会員増強維持部門)

辞める会員はどのくらい在籍し、何歳くらいで辞めてしまったのか？
今までは年齢の情報がなく、解からなかった。そこでクラブ事務局にお願いし、過去2年間の退会者の年齢データを発掘調査した。回答提出クラブは75クラブ中70クラブだったので、データは、総数ではなく構成比で算出した。

●1クラブあたり1年平均退会者
2.3人

●退会者年齢構成比

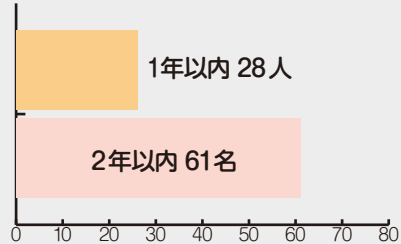


40代～60代の退会者が73%を占めた。中でも60代がもっとも多く退会者の30%に上る。実年を迎え、ロータリーがこれからという年齢なのに大変惜しまれる。

●すぐに辞めてしまった人 (男女合計数89人)

(転勤・移転・死亡は、ご本人の意思ではないので除く)
(未提出クラブもあったので実数はもっと多い)

2年以内に89人が辞めた。

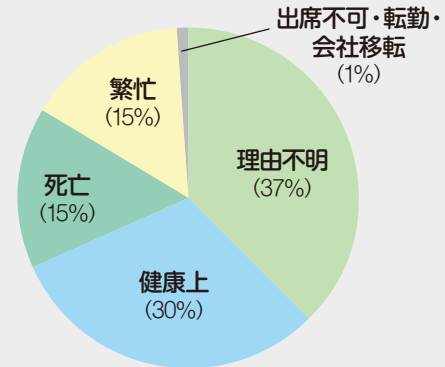


入会金と年会費という高いハードルは超えてまで入ったのに、何故すぐに辞めてしまうのか？

●会長までやって退会した人

(男女合計数94人)

(役職未記入の回答票や、未提出クラブもあったので実数はもっと多い)

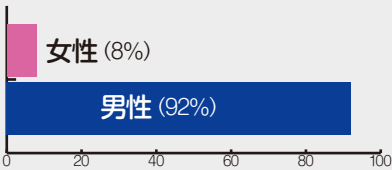


死亡15%・健康上30%・繁忙15%は理由が分かるが、理由不明がもっとも多く37%も。この会長経験者がとても気になる。

●この2年間で辞めた会員総数
379人

●退会者男女構成比

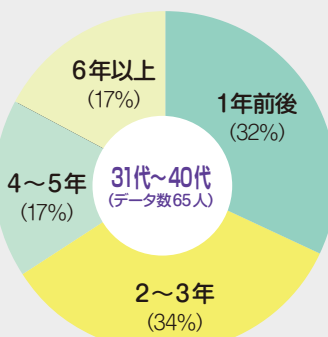
[在籍者の平均は、女性5%・男性95%]



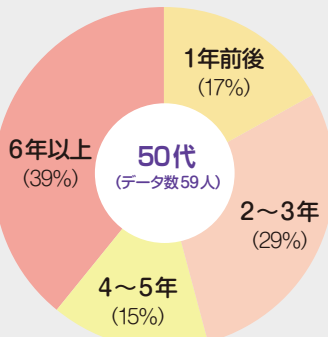
女性のほうが、やや辞めてしまう割合が多いようだ。

●若くて辞めた方の在籍期間

(転勤・移転・死亡は、ご本人の意思ではないので除く)

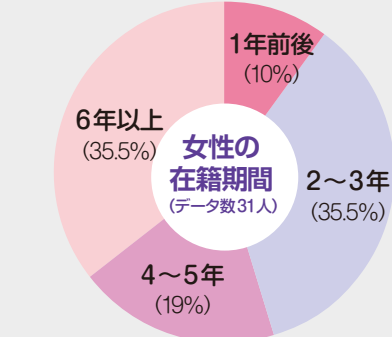


30代、40代で辞めた方の66%は入会して3年以内だった。さらに1年前後での退会が32%もいたとは。まだ何も知らない、何も開花していないうちに…。手の打ちようはないのか。工夫を期待したい。



●女性で辞めた方の在籍期間

(転勤・移転・死亡は、ご本人の意思ではないので除く)



女性の方がものごとを長い目でみしてくれる。若い方(男女含む)の32%は1年前後で退会してしましたが、女性だけのデータだと1年前後の退会者は僅か10%。

訃報



8月19日、飯野雪男(パストガバナー(06～07年度)が享年76歳にて肺がんのため逝去されました。

2770地区への多大なご功績に感謝申し上げ、故人のご冥福をお祈りし、謹んでお知らせ申し上げます。

今月のガバナー月信(14頁)にも原稿をいただき、ロータリーの未来を誰よりも気に掛けていた飯野パスト。遺言となつてしまったその全文を今一度掲載申し上げます。

「ロータリークラブも社会的生き物です。社会から生かされています。社会の変化に遅れば、社会から忘れ去られます。現在の会員の減少傾向はロータリークラブが社会の変化に取り残され、社会から忘れ去られようとしている前兆とも受け取れます。時代の変化を確認し、将来志向で対応しようではないですか。」

退会会員調査結果について



会員増強維持部門
部門委員長
染谷良雄
(吉川RC)

田中徳尚ガバナー年度スタート早々に各クラブ事務局様に変々ご多忙のところ、過去2年間の退会会員調査にご協力頂き心より感謝申し上げます。

さて、退会会員調査結果を記載しましたが、残念なことに若くて辞めた方の在籍期間が短いこと、会長までやって辞められる方が多い結果となりました。その他の結果については、ご回答に未記入や質問と異なる回答も見られ、また100%の回収も出来ませんでした。つまりこのデータは精度の高いものでもありませんが、各クラブ様に於いて集計データを活用して戴き、会員維持に創意工夫を務めて下さい。

データは見ることも大事ですが見るだけでは何の足しも意味ありません。また誰かがやるのではなく私がやるの思いで「先ず行動」に移すことが何より大切なことです。

今年は増強のチャンスです。会員増強・維持頑張りましょう。

公募

12月号の特集は、『辞めない大研究・ロータリーが好きになった』です。

ロータリーの素晴らしさを知れば、もっとロータリーを楽しめば…、実感としてロータリーが役に立てば…、辞めてしまう会員は激減するはずです。あなたが「ロータリーが大好きになった」出会いや出来事を教えてください。ロータリーには多くのプログラムがあります。そして好きになった理由も百花繚乱。さまざまな広がりがあると思います。

そして、

『ロータリーが好きになった』
『ロータリーで出会った』

などを皆さんから広く募集します。この特集の副題は「辞めない大研究」。自分さえ望めばこんなに面白いことがある。人生の師も、仕事の縁も、生涯の友も見つかる。奉仕の理想が自分の生き方の芯になる。辞めたくもないんです。

そういつか話で

満載したいと思えます。

- 締切・10月末日
- 提出先・(ガバナー事務局)
Mail: r12770@r12770.com
FAX 048-8257-0001
- 原稿量・任意(短文を歓迎します)
- 体裁・色々な分野で書きたいコトがある場合は、各テーマ別に分けて書いていただくと助かります。
- ロータリーで友人が得られます。素晴らしい出会いが、有ります。
- ロータリーで奉仕が出来、困っている人を助ける事が出来ます。
- ロータリーで職業の永続性、高潔性が得られます。
- ロータリーは学び舎で有り、人生の道場です。
- ロータリーはコミュニケーション能力を高めます。
- ロータリーは参加する事により、世界中にネットワークが出来ます。
- ロータリーは倫理性を高め、交友により教養を高めます。

愛される地区をめざして！

「ロータリークラブ」も社会的生き物です。社会から生かされています。社会の変化に遅れば、社会から忘れ去られます。現在の会員の減少傾向は、ロータリークラブが社会の変化に取り残され、社会から忘れ去られようとしている兆候とも受け取れます。時代の変化を確認し、将来志向で対応しようではないですか。



■これは故飯野PDGの新世代セミナー挨拶文からの抜粋です。地区も同じ視点で考える必要があります。どう社会の変化に対応するか。これは地区を形作る人の意識から決まります。

■2770地区の人々は今をどう捉え、どう地区を進化させようとしているか。地区の皆様より投稿を頂き、『誌上シンポジウム①』の形で特集を組みました。

■この特集を受け、次はクラブの皆様が地区にどうあつて欲しいかを語る『誌上シンポジウム②』を12月号で特集します。建設的な意見を広くお待ちしております。

■2770@r12770.com『愛される地区』投稿』の件名で。締切9月末。

地区がサポートできること（順不同）



広報部門
部門委員長
松島 勲

「クラブ内の情報伝達が悪いことで、会員への情報不足が起きている。そして、これでも会員減少の二つです。いかに情報伝達をサポート出来るか。」

これが地区広報の役目です。」

●ロータリーは世界中に120万人の会員を擁し、地域社会に奉仕活動をする世界的ネットワークです。従って会員は様々なロータリークラブ活動の情報を知り得る権利を持っております。

しかし、社会なのに、我が地区のネットワークは、情報がつまぐ伝わらない組織になっています。

●ビジネスネットワーク、ヒューマンネットワーク、ソーシャルネットワーク、全てのネットワーク情報が共有できれば、ビジネスチャンスも飛躍的に拡大します。ネットワークが充実したら、退会するメンバーも減ると思います。

●会員増強と叫ばれ、会員が増えるのに関わらず、それ以上の減少が止まらない。それは「何故か？」

- ①クラブの会員同士のみでネットワークが完結している。
- ②地区には、2500名の会員がいるのに、誰が会員なのか解らない。会員相互のコミュニケーションが取れていない。
- ③Rーや地区からの有益情報が、クラブ会員に伝わらない。
- ④他クラブの活動情報が全く分からない。
- ⑤メイクアップをすると言われるが、どのクラブがいつ何をやるのか解らない。
- ⑥クラブ内でも、クラブの理事会の決定事項等が会員アيسクローズされている。
- つまり、ロータリークラブでは、情報が一部会員にしか伝わらず、全く理解されないことが多々あります。良く耳にするのが、「教えてくれれば良かったのに」「言ってもらえれば教えたのに」という言葉。
- つまり、有益な情報が得られない。会員同士のコミュニケーションが取れない。このフラストレーションが溜まり、会費を支払う時「何故こんなに高いの？」と頭に浮かんで辞めてしまふのだ。

★2770地区は温度の高い「情熱大陸」です。「きっと我が地区は世界一ではないか」と、田中作次RI会長も言っておられました。だからこそ532ある地区の中で、RI会長を出せたのです。日本では30年ぶりで3人目です。その前は向笠廣次（むかさひろじ）さん、中津RCです。前の前は、東ヶ崎潔（とがさききよし）さん、東京RCです。（しかし国籍はアメリカです）。

●ロータリークラブは何をするところなの？と聞かれ、答える事ができない会員。（奥様にも同様です）。この様な方がロータリークラブを続けるとは考えられません。

●地区役員は、このギャップを埋めるための努力をすることです。12-13年度が終わった時「何故ロータリーなのか？」この答えが出せるロータリーアーンになっていた。2770地区の会員全ての方が、ロータリークラブ員で良かったと思えるサポートをさせていただきます。



第2Gガバナー補佐
ガバナーエレクト
渡邊 和良

「ママさん、ユニークさで」

●左記の言葉は、数年前の浦和北クラブの矢作出席委員長のFAXです。例会の後、全メンバーに送ってくれました。毎回言葉が違い、皆さんがとても楽しみに。これが活力あるクラブの源の一つでした。

クラブの活性化が
よく議論されますが
それは例会に出るたびに
あなたが例会に居れば
それが活性です。



第4グループ
ガバナー補佐
加藤 和正

「地区チーム全員が、クラブ会員に対して、何でも親しみやすく相談を受け、話しやすい環境づくりの努力をしましょう。」

●ロータリーに入会して良かったと思ってもうえるように、地区としてやらなければならないことは何か？地区とクラブの間がもう少し身近に感じられるように、みんなが切磋琢磨して協力していく必要があります。（会員の声BOXを設置してはどうでしょう）

●つねに4つのテストに照らし合わせ、伴った行動を心がけましょう。真実か、公平か、好意と友情を深めるか、ために



第5グループ
ガバナー補佐
福士 満

「地区は、ロータリーの道しるべ。プロフェッショナルであれ。」

●PETSの国際奉仕委員会が、「第5グループは他のグループに比べて国際奉仕活動が少ない」とのご指摘を受けました。各クラブで個々にはやられておりましたが、他グループに比べて少ないのかなと思いました。

●幸いに第5グループの堀口さん（桶川イブニング）が、国際奉仕の副委員長との話を聞き、早速次の会長幹事会に訪問頂き、詳細な説明をお聞きし、「ぜひ第5グループ全体で国際奉仕の事業に参加しよう」という事になりました。

●堀口副委員長には、3回も会長幹事会に足を運んで頂き、丁寧な説明とご指導を頂き、この度、RDO3800サンファンウエストRCにて基本的な教育

の為の『教材道員式』を提供することになりました。

●堀口さんには色々な手続きをお願いし、国際奉仕プロジェクト補助金も申請していただき、内定も頂きました。

●他にも、上尾北RCでは、書損じハガキを集めてカンボジアに本等を送っていますが、地区の表には載っていないかつたとの事でしたが、堀口さんの機転で「今年度より記載することになりました」と説明もいただきました。

●ガバナー補佐の私も、各会長の皆さまも、まだまだ地区事業の関係は不慣れな事が多いのです。また、毎週の地区各委員会への出席、各目クラブの取りまとめ、ガバナー公式訪問への準備段取りと頭も体も余裕がありません。

●しかし、地区の事に関して各委員会の皆様がプロフェッショナルです。今後ぜひ地区各委員会の皆様のお力をお借りして乗り切り、前に進めたいと思います。『地区委員の皆様、頼りにしています。宜しくお願い致します。』

地区はロータリーの道しるべであり、地区委員はロータリーのプロフェッショナルだと思っています。

●最後に、国際奉仕委員会の堀口さん本心に素早く、丁寧な対応、有難う御座居ました。心から感謝御礼申し上げます。

★2770地区は、とてもきちんとしています。米山の総会で、本部の方が「こんなにきちんとしている地区を見たことない」と言っておられました。その米山はいつも日本で2位です。（一度だけ作次さんの年度に1位になりましたが、後は、横浜・川崎を擁する2590地区が1位です）。財団の一人当たりの寄付額も第1位です。事業も寄付も、誇りある地区であると思います。



第9グループ
ガバナー補佐
布施 雅章

「ロータリーは、
やさしく、
わかりやすく、
仲間に入りやすく。」

●第2770地区の皆様、こんにちは。
昨年度第9グループは、地区内の皆様に大変ご心配を頂き、今年度は、9クラブから6クラブになりスタート致しました。

●各クラブが危機感を持ってクラブの再生を目指し、積極的に活動を始めました。その中で全クラブが会員増強を第一に掲げています。今年度の終りには、第9グループ増強41名を達成し、自信を持って今後のロータリー・クラブ運営を行なうて行ける様に頑張ります。更なる応援をお願い致します。

●ロータリーは、『やさしく、わかりやすく、仲間に入りやすく。』がいちばん大切です。

●P.E.T.S. 地区協・各部門セミナー」とクラブ会長に参加要請が集中しますが重複した内容がないか。いつも新鮮な情報

報を渡しているかという検証もこれからは大切だと思います。

●さらに会長エレクトへの参加の機会や、新人向けのセミナーなど、バランス良く皆さんに情報伝達の機会をつくることを考えて行かなければならないと思います。

●「やさしくない、わかりにくい、仲間に入りにくい」と地区が言われないよう、私なりに頑張りたいと思います。



新世代部門
青少年交換委員
井上 亮

「地区大会を短く変えませんか。
参加者が増えると思います。」

●地区大会、例年のことではありませんが、始まってから挨拶が多く、本題に入るまでに時間が長いと思います。ガバナー挨拶だけでよいのではないのでしょうか。(30分で終わります)。

●ロータリアンが聞きたい講演まで長すぎるために、クラブ紹介が終わると疲れきってみんな帰ってしまいます。そろそろ、ガバナー、担当諮問の皆さん、大会の流れを思い切つて変えてみませんか？

●今までのことを変えるのは大変ですが、参加者は必ず大幅に増えると思います。



第10グループ
ガバナー補佐
宮田 博

「何でロータリークラブは、
こんなに負担が多いの？」

の声に、納得してもらえる工夫を。

●毎年度、新しいセミナーに参加させてもらい、地区役員の皆さまのやる気と熱意には頭の下がる思いであります。

●これも年度ごとに新しい役員に代わり、新しいやり方を模索すると言いつ、ロータリークラブとしてのシステム上の仕組みが、そうさせているのだと思います。しかしながらその熱意が一般会員に残念ながら伝わっていないのが現状だと思われま。

●立派なセミナー用のテキスト、働く時間を削つての出席と、そのための登録料、これらが無駄と思う会員が私の周りにも少なからず居ります。クラブ負担の出費の他にも、様々な形での出費があ

り、何でロータリークラブはこんなに費用が多いのですかと、新会員の人に聞かれたこともあります。

●ここにまだ工夫の余地があるのではないのでしょうか。



第12グループ
ガバナー補佐
溝上 西一

「地区の活動に参画して、私の考え
方は180度変わりました」

●ロータリー歴20年の節目に、田中ガバナーの任命によりガバナー補佐として就任致しました。12グループは原則的に輪番制を取っており、今年度は我が戸田西RCの番となりました。実情を申し上げると、通算13年間も我がクラブからはガバナー補佐を出しておらず、これ以上お断りできない状況で、最終的に私に指名となりました。

●地区経験は3回ありますが、全て委員でしたので活躍はありませんでした。この度、ガバナー補佐エレクトとしての教育期間8ヶ月。前年度からのガバナー補佐会議、部門委員長合同会議等に参加し



米山部門
部門委員長
中里 公造

「しっかりしたセミナーと、
しっかりした資料づくり」

●米山記念奨学部門の重要な事業である部門セミナーが終了しました。今年も240名ほどの皆様に登録をいただきました。全員参加型のセミナーといふことで、グループセッションでは参加者全員に様々な意見を述べていただきました。

●セミナーの準備の中で、大きなウエイトを占めたのが資料作りでした。出席者の皆様が興味を持つ内容にする。今までの形にとられない独創的なものにする。見て楽しめる内容にする。そして最新の情報を掲載する、という3つことを念頭に資料を作成しました。

●終了後、クラブ会員にも配付したい」と言われたクラブさんもございましたが、残念ながら余剰の資料が無くて迷惑をおかけしました。一部刺激的な資料もございましたが、多くの皆様が熱心に資料を見ている姿にほっといたしました。と同時に出席者の皆様の立場に立った資料作りが必要というのを改めて実感いたしました。

大黒天とは、

●日本には大国主神という神がいて、この「大国」と「大黒」は読みが同じことから二神は一体化しました。(地区も75ヶ国をまとめる大国です)。

●大黒天は台所に入る邪悪を追い払います。台所仕事上手くいけば家は安泰です。(地区の台所仕事と言える米山・財団・新世代や全部門が上手くいけば、クラブが安泰です)。

●被っている頭巾は「それ以上は上を見ない」という謙虚の教え。(地区も謙虚でありたい)●乗っている二俵の俵は「二俵で我慢せよ」という「知足(足を知る)」の教え。(地区も、欲張らず清廉な心で)●さらに打ち出の小槌は「様々なものを生み出す力」を意味します。(地区も、クラブの「打ち出の小槌」でありたいものです)。

●一つ問題があります。部門セミナーの内容(情報)が、参加者だけの胸の中で留まっていないうか。クラブによっても温度差があると思いますが、会長挨拶や、委員会報告等でセミナーの内容が会員に伝わっているのでしょうか。

●米山部門に関わらず、部門セミナーはそれぞれの部門が工夫を凝らし、出席者に分かりやすく説明をしています。本来なら全会員の皆様に聞いて欲しい情報を、クラブを代表して出席されている会長や担当の委員長さんに説明し、情報の提供をしているということなのです。全てのクラブが、クラブ例会等に於いてセミナーの報告をしてほしいと思います。そして各部門セミナーの内容が、クラブ会員の皆様に伝わるとを願っています。

★2770 地区は世界的に注目を集めています。おごりたかぶることなくさらに研鑽を重ねたいものです。まだまだクラブのために出来ることがあります。まだまだ改善の余地があります。ロータリアンに理解していただくための説明は足りているのでしょうか。地区を形づくる人々にはもっと知恵を出し、もっと謙虚に、前に向かって、後ろにも気をつけて、進むべきだと思います。

★2770 地区のバスターガバナーは、日本最大の23人です。そして皆さん前向きです。世界に17人しかいない理事も、来年度は北清治バスターガバナーが就任します。地区大会の登録率も日本一です。ロータリーが力を入れているRII(ロータリーリーダーシップ研究会)の日本本部も我が地区にあります。まだ参加されていない方はぜひ参加してください。年に3回開催されます。

「愛される地区のための簡素にして大胆テクニック20」

地区幹事・小林玖仁男の簡素経営アイデア

★大きな催し編

①会場は短く借りる

●大きな会場はこども値段が高い。
※普通の貸し出し時間枠は、午前9時～12時／午後1時～5時／午後6時～10時が一般的です。

●そこを「前夜、仕込みで借り、本番が終わる、撤去のためその日の夜も借りる」なんてことはしない。仕込みは当日の朝早くからやり4時には会を終了。5時までに撤収を済ませば夜の「コマ」を借りずに済むのです。地区協クラスだと、これで百万円以上が浮きます。

●昼の会も「12時開会です、まずはお弁当とはしない。(午前午後の2コマ借りないとならないから)12時半にレストランで昼食を出し、会場設営は1時から大至急やり切り、1時20分に開会します。そうすれば午後の「コマ」だけで済む。

②花は造花で充分

●地区事務所に載き物の「造花の胡蝶蘭」があります。大きな催しではこれを壇上に飾っています。客席から見ると全く判りません。

③看板は拡大コピーで充分

●文字すつをA3に拡大コピー。それをつなげ看板を完成します。セロテープではなくスコッチテープだと貼った部分が光らず判りません。これで3方は浮きます。

④看板は使いまわす

●本会議場に「吊り看板を二つ、懇親会場にも吊り看板を二つ、なんてことはしない。持ち運びできる立て看板を二つ作り流用します。

⑤お弁当はかなり少なめに

●お弁当が余るのは主催者の予想マケです。今年の地区協議会では何と2個足りないという快挙を達成しました！

足りないくらいに発注し、最初からスタップは「コンビニで買う覚悟でいます。この位ケチケチにやっております。

⑥水は安く買う

●ペットボトルを業者に頼むと150円。安い店で買えば35円です。体を使うのはタダ。タダの人を使います。そしてなまじつのもタダ。

⑦時間は短めがうれしい

●5時終了が5時過ぎるとみんなイライラします。5時終了が早めに終るとホッとなります。ロータリーはいつも長い！10分でも短く終われば大絶賛なのです☆

⑧懇親会は着席で

●立食の方が安いですが、ここは奮発し着席で用意します。着くかないですからネ。立食は50分くらいで終了、着席でも90分のつもりで私は組んでいます。

⑨料理内容には注文を

●「コックが出したいものと、我々が食べたい物は違うようです。料理には注文を付けましょう。けったいな『南欧風カルパッチョのコンニャクソースのシェフ仕立』より、焼そばと寿司が食べたい！

⑩酒は持ち込みをする

●酒は持ち込みます(持込料1本千円位から。銘酒ならばみんなが喜び、持込みなら安く済みます。飲み放題プランなら店も持込み大歓迎。持込み料も取られません。

⑪話はできるだけ短く

●「話を簡潔に」も大事。自分が話したいと思つぽど人は聞きたいと思つていません。『短く上手く、当たり前前の「ト」は省く』が原則です。短い方が印象にも残ります。

⑫お土産が余ったら売る

●登録人数の見込み違いやドタキャンでお土産が余ったら、スタップに売りましよう。そして美味しいお菓子を近所に配りましよう。



地区幹事
小林玖仁男

★委員会・会議編

⑬会場は安い所を探す

●埼玉会館と浦和コミュニケーションセンター(バルコのビル)では会場料が全く違います。しかし安くて駅近の施設は早く取らないと取れません。全ては前段取りです。

⑭資料のカラーコピーは

●カラーコピーは高い。コピーはA4を2枚を並べてA3でコピー。それを半分に切ります。そうするとコピー代は何と半額です。枚数が多い時は白黒でも。

⑮飲み物は2ℓボトルで

●500mlのペットボトルは150円ですが、2ℓボトルならコンビニで250円、スーパーなら1800円です。紙コップを買つてもこちらの方が安い！残れば一本に詰め直して持ち帰つてお土産です。

⑯お弁当、食べない人も考慮する

●夜の会議ではお弁当を食べない人もいます。だから「三つて足りない」と困る…。そこで出席者が10人なら、お弁当を6個、崎陽軒のシウマイを4個買つて選んでもらっています。その場で食べるのか、家にお土産にするのかのチョイスです。買う



弁財天とは、

●弁財天は、人に弁財&福知与え、延寿や財宝を与えるように図ります。鎌倉の宇賀福神社の銭洗い弁天は、境内の清水で硬貨を洗うと、倍になって戻ってきます。(そのためには、自らは簡素でなければなりません。節約は大いなる収入です)。

●また弁財天は、天災地変を除滅し、かつ戦勝をもたらすという、ほぼ完璧な御利益をもたらす女神です。(地区も、女性の福の神がもっと必要ですよネ)。

※この例えは、江戸時代から一般民衆の心の支えであった寓話的な七福神からの編集的な比喻であり、宗教的なものとは一切関係ありません。

★節約とは、大きな利益です。

●これは歴代の地区幹事の教えを、さらに各代で磨いた2770地区幹事、伝統のケチケチ節約術です。

●昔前に較べると分相金収入も激減しています。そして皆さんからの大切なお金でもあります。

●「こつやつて地区運営をしているのが現状です。『愛される地区』とは、ムダ遣いをしない地区です。』

●皆さんのクラブや、地区の委員会でも、参考にさせていただければ幸いです。

のは伊勢丹です。ここのお弁当類は安くて美味い。しかも崎陽軒などお土産用のオカズも色々あつて好評です。

⑰レシートはバンバン無くす

●請求できるはずの細かなレシートはバンバン無くします。ポフンティアの団体ですから身銭は切った方が潔い。そして身銭を切った方が清々しく、精神が高まる気がします。これは私の私論ですが、共感する方も多いのでは。

●これは「基本的幹事心得」です。懇親会の予約は2人は少なめにします。当日のドタキャンは必ず出ますからね。飲食店は、当日に減つても受けてはくれませんが、当日増える分には大歓迎します。

⑱懇親会は飲み放題にしない

●懇親会のメンツを見ます。ウワバミのよつな人ばかりなら飲み放題ですが、飲まない人と車の人が多ければ、飲み物別で予約します。(飲み放題は案外高い)。

そして料理もお任せコースにせず、最初の3品程度だけ注文しておき、後は好みに頼んだ方が、美味しいものにありつけますし、余りません。

⑳お金が残ったら貯める

●こつやつてお金を貯めます。登録料を五千円もらい、支払いが3千8百円なら千2百円浮きます。10人なら1万2千円。10回なら12万円です。おつとーこれは打ち上げに使わず、次年度に繰り越し…。(涙)

★2770 地区は、何でもがモノ凄。この温度だけは冷まさず、そしてクラブの誤解は解き、理解をもっと得ながら、明日に繋げなければなりません。今年は作次さんがRI会長になった年度です。この空前絶後の機会に我々は進化しなければなりません。ロータリーブランドを高めなければなりません。地区はさらにクラブの共感も得て、みんなで会員増強をしなければなりません。

★2770 地区の予算は最盛期より4,500万円減りました。しかし事業は年々充実していきます。会員減少の中で、上手に予算を執行することです。地区幹事は、代々の地区幹事の背中を見ながら育ちました。そしてさらなる儉約のために知恵を絞ります。しかしただ節約だけではダメ。簡素だけではピンボー臭い。カッコ付けながらあまり金は使っていない。これが理想のカチです。

セミナー続々開催

●7月28日には、浦和ロイヤルパインズホテルで『新世代部門セミナー』が、ヒゲの隊長こと佐藤正久参議院議員を講師に開かれました。(参加者 185名)



●そして最後のセミナーは、9月8日午後1時より上尾市コミュニティセンターホールで『奉仕プロジェクト部門合同セミナー』が開かれます。

●セミナーは、各部門のロータリー情報の最先端と、清新な気持ちを持って帰れる場です。1クラブ何名でも料金は一緒ですので、9月8日の『奉仕プロジェクトセミナー』にはたくさんのご登録をお待ちしています。

●8月4日には、ラフレさいたまで『米山部門奨学部門セミナー』が、米山奨学生や大学の指導教官にも来ていただいて開かれました。(参加者 216名)



●8月11日には、埼玉県民健康センターで『管理運営部門セミナー』が開かれ、これからのクラブの在り方が真剣に議論されました。(参加者 179名)



★INFORMATION

■地区大会記念ゴルフ大会



日時 平成24年10月15日(月) *雨天決行
場所 大利根カントリークラブ (全コース貸切)
茨城県坂東市下出島10 Tel. 0297-35-1344

今年度も、地区大会行事の一環として恒例のチャリティーコンペを上記の通り開催致します。
チャリティーへのご理解とともに、会員の皆様との親睦を深めて頂きたく、盛大に開催致します。大変ご多忙とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご参加下さい!!

■地区大会

今年度の地区大会は、11月17日(土) 18日(日)の2日間、川口総合文化センター『リリア』で開催されます。(17日の夜の晩餐会は浦和ロイヤルパインズホテル) 詳細は、10月号に掲載しますが、より多くの皆様に参加していただけるプログラムを現在つくっています。

入会速報 (8月18日現在)

マイナス 61名で始まった今年度だが、8月18日までに下記 54名の新会員を迎えた。ガンバである。平均年齢は 51.4 歳。新風である。5名入れた大宮南さん、4名入れた浦和さん、浦和東さん、八潮さん、3名入れた大宮さん、大宮西さん、ガッツである。7月末日現在の会員数は 2840名、あと20名で大台に返せる。ファイト!!

■第1G 12名

(浦和4・浦和東4・浦和南1・浦和中1・浦和ダイヤモンド2)

■第2G 2名 (浦和西1・浦和北東1)

■第3G 9名 (大宮3・大宮南5・大宮シティ1)

■第4G 6名 (大宮西3・大宮東1・大宮北東2)

■第5G 2名 (桶川1・鴻巣水曜1)

■第6G 2名 (春日部南1・杉戸中央1)

■第7G 0名

■第8G 5名 (越谷1・越谷南1・越谷北1・越谷東2)

■第9G 6名 (草加松原2・八潮4)

■第10G 1名 (吉川1)

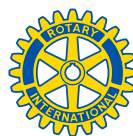
■第11G 4名 (川口1・川口東1・川口モーニング2)

■第12G 5名 (戸田1・戸田西2・川口北1・川口北東1)

会員増強維持部門「新会員入会速報」より

●年齢区分

20代 1名・30代 3名・40代 19名・50代 21名・60代 9名・70代 1名 (20~50代が 80%)



広報活動

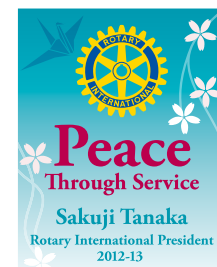
川口モーニングRC

広報常任委員長 本多信太郎

「川口市」は、人口約 56 万人の市です。市民・商業・産業に極めて中核となる川口の誇る地下鉄です。
川口モーニングロータリークラブは、自クラブのバナーを掲示 地域住民は基より多くの人達にロータリー広報を行って行きます。その第1歩が今回の活動です。



熊谷幹事 木戸会長



バナー

駅通路に常時提示



自クラブの広報に
率先しています。



駅助役三村様
熊谷幹事 木戸会長
本多会員 五十幡エレクト
田村PDG 高橋会員

★INFORMATION

ロータリー文庫通信 (299号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして 1970 年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信による相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご利用願います。以下資料のご紹介を致します。

講演より

- 「皇室に学ぶ日本人の底力」
所 功 2012 11p (第40回ロータリー研究会)
- 「新たな国づくりに向けてー東日本大震災を経験して」
増田 寛也 2012 5p (D.2710地区大会)
- 「激動する国際情勢と日本」
田久保忠衛 2012 2p (D.2770地区大会)
- 「東日本大震災を経験して」
桑原 茂 2012 2p (D.2550地区大会)
- 「自然環境を考える」
C.W.ニコル 2012 2p (D.2550地区大会)
- 「日本復活、今、日本人の持つべき心は!」
金 美 齡 2012 7p (D.2580地区大会)
- 「キャリア教育の意義と実践」
水井 健次 2012 7p (D.2630地区大会)
- 「支縁社会をつくる」
坂東真理子 2012 16p (D.2630地区大会)
- 「元米山奨学生として」
徐 重 仁 2012 2p (D.2550地区大会)

[上記申込先:ロータリー文庫]

続 打ち水大作戦!!

越谷北ロータリークラブ



クラブ名称が変わりました。

「鳩ヶ谷シティロータリークラブ」は、川口市と鳩ヶ谷市の合併に伴い「川口シティ鳩ヶ谷ロータリークラブ」へ名称変更致しました。いままでも通りシティさんと気軽に呼んでください。愛されるクラブを目指してこれからも邁進してまいります。

 福田 和子 大宮西 平成24年8月6日 ㈱ソーケン 広告業(不動産)	 村川 壽規 大宮南 平成24年7月31日 ㈱サイカンシステム 冠婚葬祭業	 清水 清津里 大宮シティ 平成24年7月25日 ㈱清水園 結婚式場	 前原 常雄 春日部南 平成24年7月18日 前原歯科医院 歯科医	 館野 晃吉 川口東 平成24年7月3日 建築資材
 大築 陽子 浦和ダイヤモンド 平成24年8月8日 関東スタッフ共同組合 総合サービス	 東田 百合 大宮南 平成24年7月31日 久志館 飲食店	 鷹島 綾子 越谷北 平成24年7月25日 ㈱アースコム 機械及び装置	 小山 正幸 戸田西 平成24年7月19日 (有)小山水道工業所 水道業	 元田 博史 橘川 平成24年7月4日 日本生命保険橘川営業部 生命保険
 今井 満 浦和ダイヤモンド 平成24年8月8日 ナチュラルフーズジャパン(株) 青果販売	 時友 正孝 浦和東 平成24年8月2日 時友法律事務所 弁護士	 高橋 昇一 川口 平成24年7月26日 NTT東日本 埼玉南営業支店 情報通信	 平出 勝 戸田西 平成24年7月19日 (有)平出紙工 印刷・出版・製本	 白井 裕太 越谷南 平成24年7月5日 三友運送㈱ 運送業
 寺西 修身 鴻巣水曜 平成24年8月9日 シブラタ生命保険㈱ 生命保険	 田中 康雄 浦和東 平成24年8月2日 中央アルミ建窓㈱ 建築材料	 各務 政明 浦和 平成24年7月27日 総合警備保障埼玉南支社 警備保障	 平本 一郎 浦和 平成24年7月20日 ㈱テレビ埼玉 放送	 近藤 豊 川口北東 平成24年7月10日 川口相互タクシー㈱ 旅客運送業
 八百 武史 浦和東 平成24年8月2日 (有)八百オートモービル 自動車修理	 田野 弘 浦和 平成24年7月27日 ㈱NTTドコモ埼玉支店 通信事業	 米川 幸一 浦和 平成24年7月20日 日本生命保険相互会社 生命保険	 野並 伸行 浦和南 平成24年7月10日 ㈱プロワーク ビルメンテナンス	 市ヶ谷 久枝 戸田 平成24年7月2日 ㈱市ヶ谷組 建築請負業
 原島 好朗 川口モーニング 平成24年8月4日 原島社労行政法務事務所 法律(社会保険労務士、行政書士)	 堀田 敏広 大宮南 平成24年7月31日 ㈱LIXIL埼玉支社 荒物雑貨卸売業	 秋山 康弘 八潮 平成24年7月24日 八潮タクシー(有) 旅客運送事業	 折原 正昭 杉戸中央 平成24年7月12日 ㈱埼玉土地 不動産業	 芹澤 一人 草加松原 平成24年7月3日 ㈱大地コーポレーション 不動産賃貸業
 阿部 昌隆 川口モーニング 平成24年8月4日 MA FOODS CONSULTING サービス(食品総合コンサルティング)	 永渕 秀則 大宮南 平成24年7月31日 ㈱LIXIL埼玉支社 住宅設備機器	 飯田 晃生 浦和北東 平成24年7月24日 ソニー生命保険㈱ 生命保険	 垣沼 一郎 浦和西 平成24年7月17日 公認会計士 垣沼一郎事務所 公認会計士	 市川 忍 草加松原 平成24年7月3日 松野パートナーズ心臓血管クリニック 医療サービス

新会員

 大友 浩嗣 大宮西 平成24年8月2日	 佐藤 誠 大宮南 平成24年7月19日
 池田 哲也 大宮北東 平成24年8月2日	 波多野 勝治 蓮田 平成24年7月23日
 会田 信男 八潮 平成24年8月1日	 野村 均 蓮田 平成24年7月23日
 桐田 直樹 蓮田 平成24年7月25日	 五十幡 健 川口モーニング 平成24年7月19日
 大竹 敦 大宮 平成24年7月31日	 武藤 裕 川口 平成24年7月26日

 野口 一雄 蓮田 平成24年7月23日	 三國 明 春日部西 平成24年7月25日	 増田 浩士 川口 平成24年7月26日	 瀬田 秀樹 八潮 平成24年8月1日	 江本 尚浩 大宮 平成24年7月31日	 瀧田 大樹郎 越谷 平成24年7月27日	 山口 大樹郎 越谷 平成24年7月27日
 深田 博明 蓮田 平成24年7月23日	 井橋 吉一 越谷 平成24年7月27日	 山本 啓二 川口 平成24年7月26日	 佐藤 智久 八潮 平成24年7月18日	 金杉 豊 八潮 平成24年7月18日	 石野 栄一 越谷南 平成24年7月13日	 恩田 勇次郎 八潮 平成24年7月27日
 森 仁三 越谷 平成24年7月27日	 鯨岡 文夫 蓮田 平成24年7月23日	 水野 壽 八潮 平成24年7月30日	 斉藤 博一 大宮南 平成24年7月19日	 三輪 俊行 春日部西 平成24年7月25日	 中川 高志 大宮 平成24年7月31日	 田中 徳尚 川口 平成24年7月25日
 桃木 俊郎 越谷 平成24年7月27日	 海野 亀男 浦和東 平成24年7月30日	 押目 繁夫 大宮南 平成24年7月19日	 澤村 清 川口 平成24年7月26日	 田中 祥皓 春日部西 平成24年7月25日	 吉村 雅男 浦和東 平成24年7月30日	 小畑 正勝 鴻巣水曜 平成24年7月26日
 中川 高志 大宮 平成24年7月31日	 浅野 仁 大宮 平成24年7月31日	 溝上 西二 戸田西 平成24年7月26日	 北村 透 川口 平成24年7月26日	 内田 弘章 戸田西 平成24年7月26日	 桃木 俊郎 越谷 平成24年7月27日	 井橋 吉一 越谷 平成24年7月27日
 斉藤 博一 大宮南 平成24年7月19日	 小野寺 芳彦 大宮北東 平成24年8月2日	 岸 聡 大宮 平成24年7月31日	 黒白 季之 大宮南 平成24年7月19日	 神戸 廣通 越谷 平成24年7月27日	 森 仁三 越谷 平成24年7月27日	 種家 寿雄 八潮 平成24年7月25日
 中野 政廣 蓮田 平成24年7月23日	 星野 秀敏 大宮 平成24年7月31日	 柴田 覚 大宮南 平成24年7月19日	 渡辺 桂一 八潮 平成24年8月1日	 太田 與理子 八潮 平成24年7月18日	 坂巻 幸次 越谷 平成24年7月27日	 三國 明 春日部西 平成24年7月25日
 神戸 廣通 越谷 平成24年7月27日	 土橋 藤男 蓮田 平成24年7月23日	 坂巻 幸次 越谷 平成24年7月27日	 佐藤 陽子 川口 平成24年7月26日	 池沢 勝之 川口 平成24年7月26日	 飯野 耕司 大宮 平成24年7月31日	 三國 明 春日部西 平成24年7月25日

※これらは、編集締切日時時点で分かった方の情報です。来月に載る方もいらっしゃいますので、予めご了承ください。